

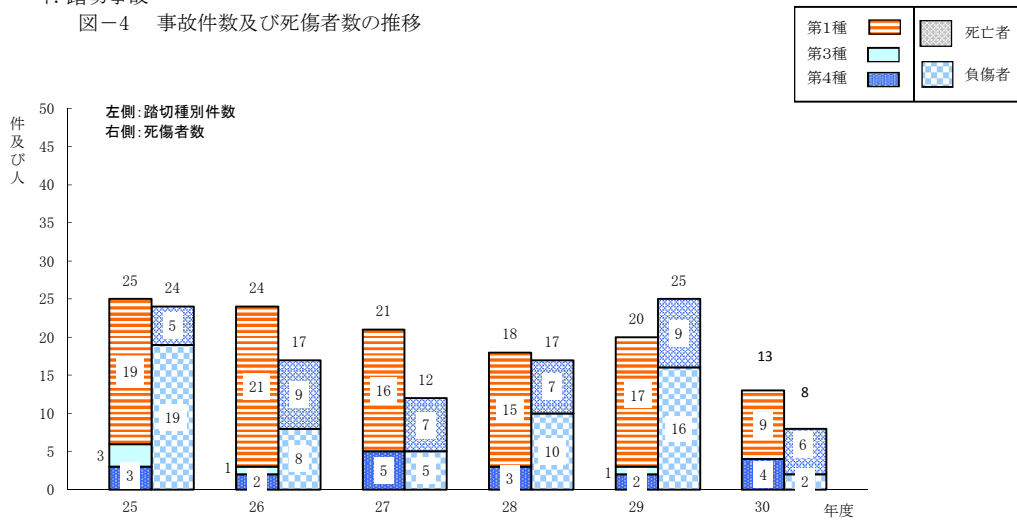
## イ. 踏切障害事故

### a. 事故件数及び死傷者数

平成30年度の発生件数は、図-4で示すとおり13件で前年度(20件)より7件減少している。また、死傷者数は、8人で前年度(25人)より17人減少している。

### イ. 踏切事故

図-4 事故件数及び死傷者数の推移



### b. 原因別及び衝撃別件数

原因別では、図-6のとおり、直前横断が46%、落輪／エンスト・停滞が31%を占めている。衝撃物別では図-7のとおり、歩行者が全体の31%(4件)と前年度(9件)より半減した。

図-5 原因別及び衝撃物別件数の推移

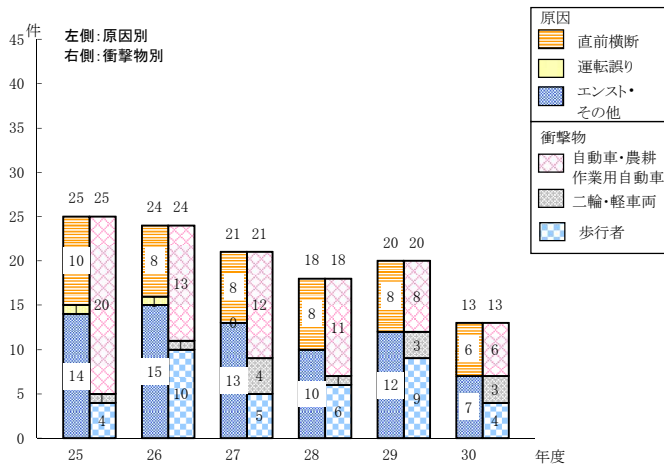


図-6 原因別件数 (30年度)

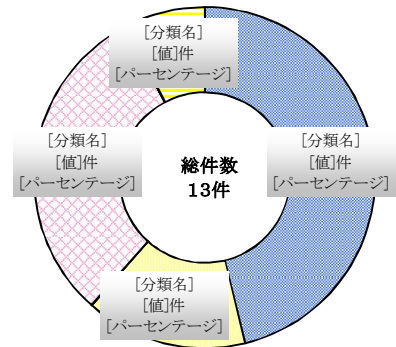
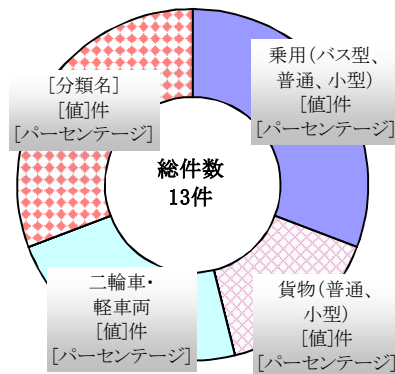


図-7 衝撃物別件数 (30年度)



衝撃物	内容
乗用	バス型、普通、小型乗用自動車
貨物	普通、小型貨物自動車
特種・特殊	特種・特殊自動車
二輪・軽車両	
歩行者	